

霞川（青梅市）における魚浮上について（調査結果）

平成23年11月25日に青梅市内を流れる霞川で魚浮上事故が発生し、環境局は当日、現地調査を行い、簡易試験により、河川水中に六価クロムやシアンなどの有害物質が含まれていないことを確認しました。

環境局は調査を継続し、河川水の精密分析等を行いましたので、その結果について、以下のとおり、ご報告します。

なお、約5,500匹の浮上魚については、建設局が事故発見当日及び翌日に回収しました。

1 水質調査結果

河川水中の有害物質について、さらに精密な分析を行うため、事故発見当日に魚浮上地点及びその上流側の2地点の計3地点で採水を行いました。

分析結果は以下のとおりです。

採水日 : 平成23年11月25日(金)

採水地点 : 柿沢橋（上流側、下流側）、やまべ橋の計3地点

分析項目 : 水素イオン濃度（pH）、溶存酸素量、残留塩素、重金属類、農薬類

分析結果 : 簡易試験及び公定法による精密分析のいずれにおいても、全て環境基準値以下、又は検出されませんでした（別紙参照）。

2 周辺調査

現地周辺の事業所に、有害物質等の使用状況について調査したところ、適切に取扱われていることを確認しました。

3 事故原因

以上の調査の結果から、魚浮上の原因となる物質の特定には至りませんでした。

4 今後の対応

現地周辺では、事故発見日以降、生魚の遊泳を確認しています。

環境局は引き続き、河川の監視を継続してまいります。

（問い合わせ先）

東京都多摩環境事務所環境改善課

電話 042-525-4771

〔参考資料〕 公定法による精密測定結果

採水地点		採水時間	pH	残留塩素 (mg/L)	全シアン (mg/L)	六価クロム (mg/L)	銅 (mg/L)
霞川	柿沢橋	橋上 (上流側)	11:00	7.9	0.05以下	不検出	0.01以下
		橋上 (下流側)	11:10	8.1	0.05以下	不検出	0.01以下
	やまべ橋	橋上	11:45	8.0	0.05以下	不検出	0.01以下
環境基準値		—	6.5~8.5	—	検出されないこと	0.05	—

採水地点		亜鉛 (mg/L)	鉛 (mg/L)	カドミウム (mg/L)	ヒ素 (mg/L)	総水銀 (mg/L)	セレン (mg/L)	農薬	
霞川	柿沢橋	橋上 (上流側)	0.011	0.002以下	0.001以下	0.005以下	0.0005以下	0.002以下	—
		橋上 (下流側)	0.005	0.002以下	0.001以下	0.005以下	0.0005以下	0.002以下	—
	やまべ橋	橋上	0.004	0.002以下	0.001以下	0.005以下	0.0005以下	0.002以下	不検出
環境基準値		—	0.01	0.01	0.01	0.0005	0.01	—	

調査地点図

